

1 日 時 平成27年6月24日（水）第4学年2組

2 学 年 第4学年

3 議 題 「はんで協力！楽しい会を開こう」

## 4 議題について

## （1）児童の実態

本学級の児童は、第3学年時は、42人の1学級で過ごし、本年度2学級編成となったという経緯がある。学級や友だちのよいところを見付けて伝え合うことで自信をもったり、目指す目標を見付けてそのためにみんなでがんばっていこうとしたりするなど、前向きに取り組む雰囲気がある。平成26年5月に行った「子どもたちが輝くクラスづくりのための総合質問紙調査」（東京書籍）の結果では、「自分のいいところを言えますか。」という質問に対し、自分のいいところを言える児童は60%であった。このことから、自分に自信がもてなかったり、周りから認めてもらっていないと感じたりしている児童が多いと思われる。そのため、昨年度は、仲間づくりを行うとともに、自分に自信がもてるようにするための肯定的評価に力を入れてきた。昨年度の学年の特質や発達課題を踏まえて、本年度は、学級経営目標を「児童との信頼関係づくりを基盤にした学級経営や集団づくりの取組を行うことによって、児童一人一人が学力を付け、規律を守り楽しく日々を過ごすことができるようにする」と設定し、取り組んでいる。前向きに声を掛け合って活動することができるよさを生かしながら、中学年終了学年として、意欲と自覚をもち、自分の役割やすべきことを考え、所属集団の発展や充実に貢献しようとする態度を育てていくことが児童の自己肯定感を高めることにつながると考え、取組を進めている。

話し合い活動については、昨年度からの取組で話し合いの手順や折り合いの付け方の方法などを身に付け、自信をもって話し合いに臨めるようになってきている。本年度は4月から5回の学級会を開き、学級のマークをつくったり、ミニボランティアをするための計画づくりの話し合いを経験したりしてきている。その中で、話し合いの進め方などは身に付いてきている反面、自分の意見を遠慮して言えなかったり、発言力のある児童の意見に流されてしまったり、集中して最後まで話し合いができずに自分の思いを十分聞いてもらえなかったりすると考えている児童も出てきており「みんなが納得のいくよりよい集団決定ができる話し合い」ができていないという実態がアンケートからも明らかとなった。そのため、学級活動（2）において題材「みんなが納得のいく話し合いの仕方を考えよう」を設定して学級体験会を行った。ここでは、みんなも自分も納得のいく話し合いにするために、大切な考え方である交渉学的な手法について考えを深め、次の話し合い活動に向けてよりよい話し合いにするための個人目標を自己決定した。その目標をもって今回の学級活動（1）の話し合いに臨んでいる。

## （2）議題設定の理由

今回学級活動（1）で取り上げる「はんで協力！楽しい会を開こう」は、議題ボックスに提案されたものである。日々の生活の中で班をつくっていてもあまり協力できていない、同じ班同士なのにあまり話をしない人がいる、もっと協力したら学級目標も達成できるなどの意見を書いていた。このことから、もっと班で協力したい、もっと友だちとの関係を深めたいという気持ちが高まっていることが分かった。中学年では、低学年のキャリア発達課題「小学校への適応」から「友だちや集団の結束力づくり」への移行が主な課題となってくる。具体的には、自分のよいところを見付けるとともに友だちのよいところを認め励まし合うような人間関係づくりが大切である。そこで、「はんで協力！楽しい会を開こう」という活動を仕組み、話し合い活動の過程においても事後の実践活動においても、友だちとの関係を深め、協力する楽しさや達成感を味わわせたいと考え、本議題を設定した。

## （3）指導に当たって

児童は、本活動の前に学級活動（2）において、みんなも自分も納得のいく話し合いをするために学級会体験会を開き、よりよい話し合いの仕方について考えを深め、話し合いでがんばりたい個人目標を自己決定している。この個人目標を意識させながら本活動を展開し、より効果的に課題解決ができるようにす

る。事前の活動では、話し合いが充実したものとなるように、自分の考えをもたせ、友だちはどんな考えや思いをもっているか予想させて話し合い活動に臨ませる。本時の話し合いでは、個人目標と学級活動（２）で話し合った納得のいく話し合いにするために大切な考え方である交渉学的な手法を意識させながら話し合わせる。交渉学的な手法と話し合い活動で取り入れる考え方を、表１に示す。

表１ 話し合い活動に取り入れる交渉学的な手法

| 交渉学的な手法          | 話し合い活動に取り入れる考え方                               |
|------------------|-----------------------------------------------|
| ①基本的な考え方         | みんなも自分も納得のいくよりよい決定ができるという心構えで話し合いに臨む。         |
| ②事前の計画           | 事前に自分の考えをもち友だちの思いを予測する。                       |
| ③人と問題を分離する       | 我慢したり、友だちに合わせたりせず、自分の意見を相手に伝える。               |
| ④立場でなく利害に焦点を合わせる | お互いの意見や気持ちをしっかり聞き合い、分かり合おうと努力する。              |
| ⑤複数の選択肢をつくる      | みんなも自分も納得のいくようにたくさんアイディアを考える。                 |
| ⑥客観的基準を強調する      | 議題に合っているかを基準として、みんなも自分も納得のいくよりよい決定になっているか考える。 |

この交渉学的な手法を分かりやすい児童の言葉で可視化しておき、話し合いに生かせるようにする。話し合いの過程では、まず始めに計画委員会を中心に、交渉学的な手法の考え方を全体で確認させる。またペアトークを仕組み、お互いの目標を伝え合い、「よい話し合いにしよう。」と心構えをさせる。話し合い中は、まず、自分の考え相手に伝える場を設定するためにペアトークで隣の人に理由も付けて伝えさせてから、全体で交流させ、目標や交渉学的な手法の考え方を意識しながら話し合っているか計画委員や教師が声掛けや肯定的評価を入れながら進めていく。

集団決定後には、個人目標が達成できたかどうか振り返らせ、みんなにも自分にも納得のいくよりよい集団決定ができたか自己評価させる。その際に、自分が目標を達成するために力を発揮した板書の場面に「目標がんばりマーク」を貼らせ、がんばりを可視化させることで、一人一人が力を発揮したことがよりよい集団決定につながったことを実感させる。ペアトークでは、児童同士がお互いのがんばりを認め合うことで、がんばったという主観を確かなものとし、肯定的自己評価と次への意欲へとつなげていく。

事後の活動では、問題解決となる活動となるように、何のための活動なのか目的を明確にして臨ませる。活動中は、児童への肯定的評価を行い、満足 of いく活動となるようにしていく。振り返りをする際には、話し合いの様子や楽しい会で児童が活動している様子などの写真を提示しながら、よりよい問題解決ができたことや、納得のいく話し合いができたことが楽しい会につながったという実感をもたせる。そして、次の話し合い活動への意欲や、班で協力する楽しさや活動をやり遂げた達成感などを味わわせたい。

また、これらの学級活動（１）（２）の一連の活動をつなぐ「学級ステップアップシート」を作成し、児童に自己評価・他者評価などを行わせ、自己と集団の高まりをより実感させる手立てとして活用していく。

## ５ 評価規準と目指す児童の姿

| 観点   | 集団活動や生活への<br>関心・意欲・態度                         | 集団の一員としての<br>思考・判断・実践                                          | 集団活動や生活についての<br>知識・理解                         |
|------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 評価規準 | 学級の生活上の問題に関心をもち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。 | 学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。 | 学級の生活上の問題に関心をもち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。 |

## 6 事前の活動

### 【計画委員会の活動】

| 活動の場                                | 児童の活動                    | 指導上の留意点                                                                             | 目指す児童の姿と評価方法                                               |
|-------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 6月22日（月）<br>第1回<br>計画委員会<br><br>朝の会 | ・活動計画を作成する。              | ・「活動のテーマ」「活動のねらい」について話し合わせる。計画委員の仕事や分担，みんなに考えておいてもらうこと，今後の予定などを決めさせ，今後の計画に見通しをもたせる。 | ・よりよい学級生活づくりのために，進んで活動計画を作成しようとしている。<br>【関心・意欲・態度】<br>（観察） |
| 6月23日（火）<br>第2回<br>計画委員会<br><br>昼休み | ・全員の「学級ステップアップシート」に目を通す。 | ・話合いの見通しがもてるように具体的な計画を立てさせる。                                                        | ・話合いの準備の仕方や基本的な進め方を理解している。<br>【知識・理解】<br>（観察）              |

### 【学級全員の活動】

| 活動の場                 | 児童の活動                             | 指導上の留意点                                          | 目指す児童の姿と評価方法                                                             |
|----------------------|-----------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 6月17日（水）<br><br>帰りの会 | ・議題を決定する。                         | ・計画委員会の提案を基に全員で決定させる。                            | ・よりよい学級生活づくりのために進んで取り組もうとしている。<br>【関心・意欲・態度】<br>（観察）                     |
| 6月23日（火）<br><br>朝の会  | ・「学級ステップアップシート」に自分の考えを記入する。       | ・決まっていること（条件）が共通理解できるように必要に応じて助言する。友だちの考えも予測させる。 | ・話し合う内容について考え，話合いに自分の考えをもって話合いに臨もうとしている。<br>【思考・判断・実践】<br>（学級ステップアップシート） |
| 6月24日（水）<br><br>朝の会  | ・教師からの言葉が書かれた「学級ステップアップシート」を受け取る。 | ・「学級ステップアップシート」に励ましの言葉を記入させ，話合いの意欲を高める。          |                                                                          |

## 7 本時の展開

### （1）本時のねらい

みんなも自分も納得のいくように話し合い，班で協力できるようになるための楽しい活動内容を決めることができる。

### （2）児童の活動計画

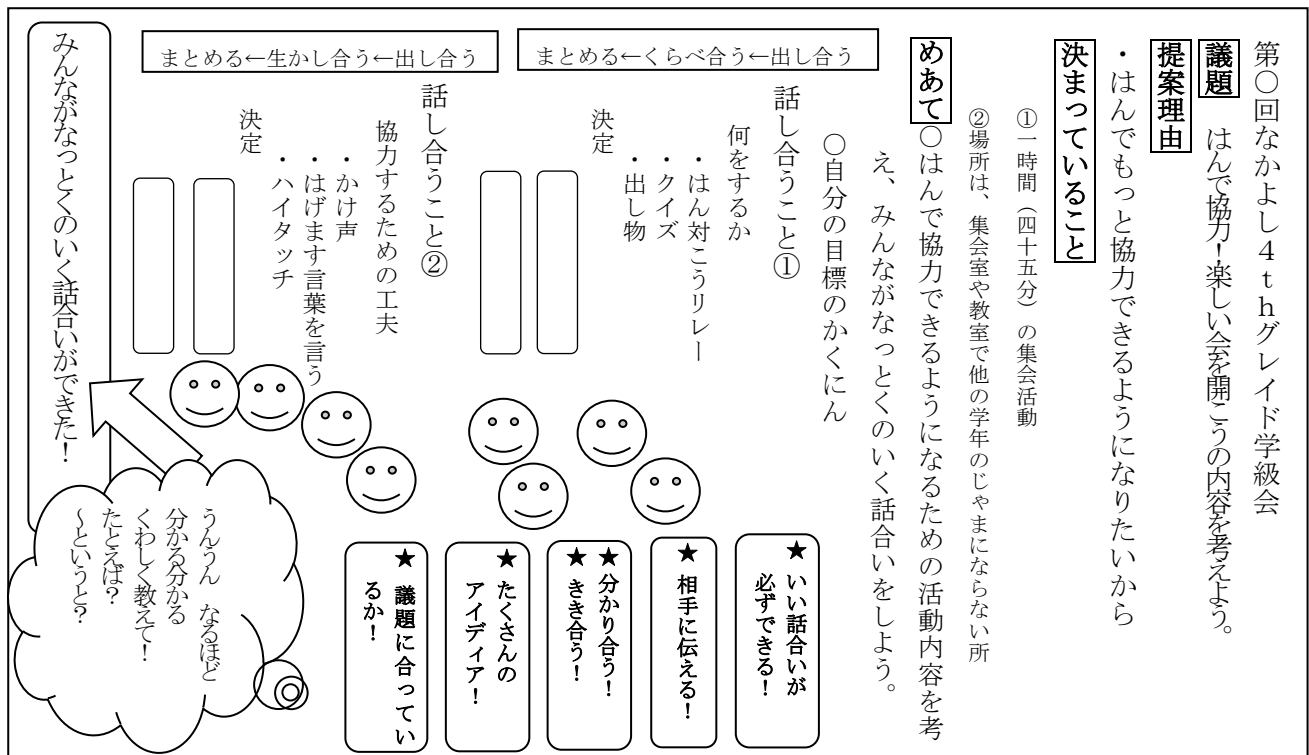
| 第〇回 学級会 活動計画 |                                                                         | 6月24日（水） | 3時間目 |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------|----------|------|
| 議 題          | 「はんで協力！楽しい会を開こう」の内容を考えよう                                                |          |      |
| 役割分担         | 司会（〇〇さん） 副司会（〇〇さん） 黒板書記（〇〇さん） ノート書記（〇〇さん）                               |          |      |
| 提案理由         | 班はつくっているけれど，けんかをしたり，あまり話をしなかったりして仲よくなっていないので，もっと班で協力できるようになりたいから提案しました。 |          |      |

|                      |                                                                                                           |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| めあて                  | 「はんで協力できるようになるための活動内容を考え、みんながなっとくのいく話し合いをしよう」                                                             |
| 決まっていること             | ○ やる日・場所・やること 1 時間（45分）<br>場所は集会室や教室で他の学年の迷惑にならない所                                                        |
| 話し合いの順序              | 話し合いの進め方                                                                                                  |
| 1 はじめの言葉             | ○ 起立。これから、第〇回なかよし 4 th グレイド学級会を始めます。礼。                                                                    |
| 2 役割                 | ○ 今日の役割を言います。司会は〇〇です。副司会は、〇〇です。黒板書記は、〇〇です。ノート書記は、〇〇です。よろしくお願いします。                                         |
| 3 議題の確認              | ○ 今日の議題は「はんで協力！楽しい会を開こう」の内容を考えようです。                                                                       |
| 4 提案理由               | ○ 提案理由について、話してもらいます。〇〇さんお願いします。<br>班はつくっているけれど、けんかをしたり、あまり話をしなかったりして仲よくなっていません。もっと班で協力できるようになりたいから提案しました。 |
| 5 決まっていること           | ○ やる日時 場所 〇 1 時間（45分）の集会活動<br>○ 集会室や教室で他の学年の迷惑にならない所                                                      |
| 6 めあてと自分の個人目標の確認     | ○ めあては「はんで協力できるようになるための活動内容を考え、みんなが納得のいく話し合いをしようよう」です。<br>○ 自分の決めた目標を確認してください。                            |
| 7 ペアトーク              | ○ 隣の人と自分の目標を伝え合って、よい話し合いにしようと声を掛け合ってください。                                                                 |
| 8 話し合い<br>話し合いの柱①    | ○ 話し合うことは、二つあります。<br>○ 一つ目は、「何をするか」です。<br>・自分で考えた内容と理由を隣の人に理由も付けて話してください。<br>・ではみんなに発表してください。             |
| 話し合いの柱②              | ○ 二つ目は、「協力するための工夫」です。<br>・自分で考えた内容と理由を隣の人に理由も付けて話してください。<br>・ではみんなに発表してください。                              |
| 9 決まったこと             | ○ 決まったことをノート書記さんに発表してもらいます。                                                                               |
| 10 目標がんばりマークを黒板に貼る   | ○ 自分ががんばった黒板の場面に「目標がんばりマーク」を貼りましょう。                                                                       |
| 11 友だちとペアトーク         | ○ 隣の人とお互いのがんばりを伝え合いましょう。                                                                                  |
| 12 先生の話              | ○ 先生の話を楽しみましょう。                                                                                           |
| 13 「学級ステップアップシート」の記入 | ○ 「学級ステップアップシート」に振り返りを書きましょう。                                                                             |
| 14 終わりの言葉            | ○ これで、第〇回なかよし 4 th グレイド学級会を終わります。                                                                         |

### (3) 教師の指導計画

| 話合いの順序                                                                                 | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 目指す児童の姿と評価方法                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 はじめの言葉<br>2 役割<br>3 議題の確認<br>4 提案理由<br>5 決まっていること<br>6 めあてと個人目標の確認                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員会と事前に打合せを行い、スムーズに話合いが進められるようにしておく。</li> <li>・よりよい集団決定ができるように意欲を高め、自分の考えを積極的に発表できるよう励ます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                       |
| 7 ペアトーク<br>8 話し合い<br>話し合いの柱1<br>【何をするか】<br>・それぞれの考えについて話し合う。<br>話し合いの柱2<br>【協力するための工夫】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で活動のねらいや決まっていることを確認させ今日の話し合いの見通しをもたせる。</li> <li>・自分の目標を意識させて、話し合いに参加させる。</li> <li>・みんなにとっても自分にとっても納得のいくよりよい集団決定ができるようにすることが大切であることを意識付ける。</li> <li>・交渉学的な手法の考え方を意識させるため、計画委員会を中心に全体で確認させ、板書に可視化する。</li> <li>・ペアトークで意欲をもたせ、目標を意識させる。</li> <li>・まず、自分の考え相手に伝える場を設定するために隣の人に理由も付けて伝えさせてから、全体で交流させる。</li> <li>・「学級ステップアップシート」に事前に目を通し、自信をもって発表できるように言葉かけをしておく。</li> <li>・話し合いの柱1と同じように、隣の人に自分の考えを伝えさせてから、全体の場で交流させる。</li> <li>・意見がねらいからずれてしまった時には、活動のねらいに戻って考えるように助言する。</li> <li>・話し合いの流れが滞った場合は、話し合いを一時中断して声をかけ、軌道修正することによって、全員が話し合いの仕方を学べるようにする。</li> </ul> |                                                                                                                                                       |
| 9 決まったこと<br>10 目標がんばりマークを黒板に貼る<br>11 友だちとペアトーク<br>12 先生の話                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に「目標がんばりマーク」を貼らせてみんなの1人1人のがんばりがよい集団決定につながったことを実感させる。</li> <li>・ペアトークでがんばりを認め合わせ、実感を深めさせる。</li> <li>・計画委員や本時の話し合い活動のよさについて評価し班で協力して楽しい会をすることについての意欲付けを図る。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班で協力できるようになるための楽しい会の活動内容を考え、自分もみんなも納得のいくよりよい集団決定している。</li> </ul> <p>(観察、「学級ステップアップシート」)</p> |
| 13 「学級ステップアップシート」の記入<br>14 終わりの言葉                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学級ステップアップシート」に自分の目標についてや話し合いに関する自己評価を記述させる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                       |

## 8 板書計画



## 9 事後の活動

| 日時                | 児童の活動                                                                                      | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 目指す児童の姿と評価方法                                                                                                                       |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月1日（木）<br>朝会・昼休憩 | ・計画に従って準備する。                                                                               | ・みんなで決めた準備が行われているかについて確認する。<br>・司会進行者と打ち合わせをする。                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <b>【関心・意欲・態度】</b><br>・集会に進んで取り組もうとしている。<br>（観察）<br><br><b>【思考・判断・実践】</b><br>・集会の目的を考え、友だちと協力して責任をもって参加している。<br>（観察・「学級ステップアップシート」） |
| 7月2日（木）           | ・活動実施<br>・始めの言葉<br>・先生から<br>・「はんで協力！楽しい会」をする。<br><br>・実施後の振り返りをする。<br>・先生から<br><br>・終わりの言葉 | ・活動のねらいにそって、計画通り活動できるよう協力することの意義を伝える。<br>・協力して楽しい会にしようとして活動したり協力したりする言葉を使っている児童を評価する。<br>・一人一人の動きをしっかりと見て、話合いでの発言と合わせながら、友だちの気持ちを考えて行動している児童を評価する。<br>・「学級ステップアップシート」に書き込ませる。<br>・みんながねらいを意識して活動したことや、みんなが納得のかい話合いをしたことが楽しい会につながったことを評価する。<br>・学級活動（2）から学級活動（1）の一連の活動を通して個々の成長や集団としての成長を評価し、達成感をもたせる。<br>・これからの班活動が充実できるように意欲をもたせる。 |                                                                                                                                    |